



ふれあいネットワーク

めいわ社協だより

平成29年11月号 平成29年11月15日発行

社会福祉法人明和町社会福祉協議会
(明和の里・ありんこ)
三重県多気郡明和町大字馬之上917-1
TEL 0596-52-7056
FAX 0596-52-7057
<http://www.ma.mctv.ne.jp/~mei-skyo/>

めいわサポーター【めいサポ】募集!!

明和町社会福祉協議会(明和町社協)の活動に協力していただけるサポーターさんを募集しています。

地域に住んでいるみなさんがお互いに支え合いながら自分らしく活躍できるために、地域の人々との交流・関係づくりをすすめます。



対象の方：明和町にお住まいの方

活動内容：配食サービス(お弁当の配達)

軽度生活援助事業(個人宅のゴミ出し等)

ほのぼのヘルパー(個人宅の買い物等)

ポイント：活動1時間ごとに1～11ポイント。(内容によります)

10ポイントごとに1,000円を還元を受けられます。(内容によっては月毎に還元します)

お問合せ先 西中・濱口

「家族介護教室」開催 (明和町委託事業)

今年の教室もあとわずかとなりました。現在、介護をされている方、これからのために介護の知識を養いたい方等、ぜひご参加ください。

受講料は無料です。

【第3回】

日時：11月20日(月)10:30～12:00

場所：明和の里(社会福祉協議会)

内容：救急車の適切な利用について知ろう

講師：三重県立看護大学 長谷川智之先生

【第4回】

日時：12月14日(木)10:00～11:30

場所：明和の里(社会福祉協議会)

内容：これで安心!在宅介護を乗り切るコツ

講師：社会福祉法人明和町社会福祉協議会

主任ケアマネジャー 平田峰子先生

【第5・6回】

日時：1月中の2日間

場所：明和町内の介護サービス事業所

内容：介護サービス事業所見学ツアー

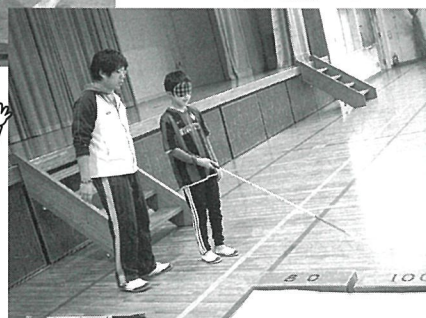
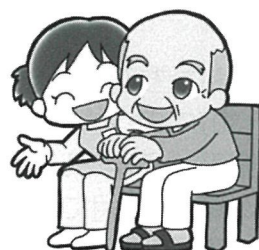
申込先 明和町社会福祉協議会 担当 畑中

「福祉出前講座」 を行いました

社協では、今年度も町内の小学校からのご依頼を受け、登録ボランティアさんと共に点字体験授業や、車椅子体験、視覚障がい者疑似体験などの体験学習を行いました。

今後も「福祉出前講座」を通して、福祉の心を学んでいきます。ご依頼に合わせ、さまざまな体験授業をお手伝いしていく計画です。

ぜひご相談ください。



ふれあいレクリエーション

サイコロゲームあり。輪投げあり。ストラックアウトあり。ボッチャあり。目の不自由な方も楽しんでいただけるサウンドテーブルテニスもあります。音楽を楽しむレクリエーションもあります。

各競技にご参加いただいた方には景品(お菓子)をご用意しております。



日 時：平成30年1月21日(日)

午後1時～午後3時

場 所：明和町中央公民館

対 象 者：どなたでも

参 加 費：100円

持 ち 物：上履き、タオル

申し込み：明和町社会福祉協議会

担当 西中

申込締切：平成30年1月12日(金)まで



平成29年度 各募金活動実績報告

日本赤十字社社資

募集期間 5月1日～5月31日

募金額 1,318,461円

全額日本赤十字社に送金し、医療活動・活動日赤車(災害救助)・羅災害救助援助物資(毛布・災害セット・テント)などの配備等に使われています。配分金は、災害ボランティア養成講座開催や防災備蓄品の配備などに使われています。

福祉の町づくり資金 (社協会費)

募集期間 7月1日～7月31日

募金額 812,870円

各地区福祉委員会への配分、啓発運動(「社協ふれあい祭り」開催)、広報誌「社協だより」発行、日常生活自立支援(権利擁護)助成事業などに使われています。



皆様のあたたかいご協力
ありがとうございます

福祉ボランティアセンターだより “てとてを”

「てとてを」は
ボランティアセンターだよりの
名称です。

明和中学校ボランティア部 紹介

私たち明和中学校ボランティア部は、現在2年生2名3年生7名の9名で活動をしています。

町内の老人福祉施設で開催される夏祭りのお手伝いから、町内のイベント「斎王まつり」をはじめ、「明和音楽祭」「ふれあいレクリエーション」での準備とイベント内でのお手伝いにも協力しています。

毎年10月にはイオン明和店で赤い羽根共同募金の街頭募金活動など、一年を通じていろいろなボランティア活動をしています。

また校内ではベルマークの仕分け作業や、校舎の環境整備に努め、文化祭では自分たちのボランティア活動についての紹介もしています。

イベントや街頭募金活動を通じて出会ういろいろな方に「ありがとう。」という感謝の言葉をいただいたり「明和中学校は、私の母校です。」などの声をかけていただく事が、ボランティア活動の励みになっています。

